

あなたに寄り添い、あなたとともに

Vol. 5 冬
2015 WINTER
南鹿児島さくら病院広報誌

さくらと友に

新しい一年の第一歩

明けましておめでとうございます

2015年、第1号の『さくらと友に』をお届けします。今回の健康かわら版は各関係部署のスタッフが一丸となって取り組み、内容の詰まったものとなりました。また、コラムなどが増え読み応えもたっぷりです。2015年もスタッフ同士の連携を大切に、新しいスタートを踏み出します！

1月に入りますます寒くなってまいりました。鹿児島では今回の表紙のような雪景色は珍しいですが、銀世界の中の紅く色づいた梅の花がなんとも印象的です。寒さに負けず、健康管理をしっかりと行いながら冬の季節を楽しみましょう。院内でも栄養科の食事やデイケアさくらのイベントなど、四季を感じられる取組をたくさん行っています。本年も楽しみにして下さい。

広報委員会スタッフより



新人紹介 コーナー



名前：川添 希
部署：薬剤科(薬剤師)
趣味：映画鑑賞
お薬に関する患者様の相談に応じられるよう頑張りたいと思います。



名前：郡山 めぐみ
部署：看護部(看護師)
趣味：ショッピング、ドライブ
明るく元気に頑張ります。よろしくお願ひ致します。



名前：小城 まどか
部署：薬剤科(調剤助手)
趣味：お菓子、パン作り
日々学び、皆様のお力になれるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



名前：宇田 美里
部署：看護部(介護福祉士)
趣味：映画鑑賞
笑顔で頑張りますので宜しくお願いします。



名前：川畑 聡美
部署：地域連携医療相談室(ソーシャルワーカー)
趣味：お裁縫、旅行
相談員としての3年の経験を活かし、皆様のお役にたてるよう尽力していきたいと思ひます。ちょっとした日常の心配事や不安な事など何でもご相談下さい。



名前：西崎 わかさ
部署：通所リハビリテーション室(介護福祉士)
趣味：カラオケ
利用者様やご家族、職員に信頼していただけるような介助、コミュニケーションを日々心がけ、安心、安全に努めていきます。

南鹿児島さくら病院ソフトボール部 チェリーブロッサムボーイズ

ベスト8まで
進出しました!

9月に行なわれた秋季社会人ナイターソフトボール大会において僕たち日章会CB(チェリーブロッサムボーイズ)は初勝利を収め、勢いづきベスト8まで進出することができました。創部して1年…チームワークもどんどん良くなり、みんなのレベルも上がってきたことでよい成績を残すことができました。今後も鹿児島のでっぺん目指して頑張りますので熱い応援をよろしくお願いします!!



松下彰吾
(リハビリテーション科)



新年のご挨拶

明けましておめでとうございませう。清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

全国平均と比べましても南国鹿児島は比較的温暖な気候ではございますが、急な寒波の到来など寒暖の差が激しくなることも予想されますので、皆様におかれましてはくれぐれも体調管理にご留意のうえお過ごしください。

さて、2015年の干支は未年(うま)になります。どのような一年になると言われているのでしょうか?

インターネットで検索いたしますと、「羊致清和(羊は天下太平をもたらす)」という言葉を見つけました。古代中国では、「未年は平和な年になる」と言われているようです。全ての人が平和な一年を送れますように切に願うところです。

南鹿児島さくら病院は平成27年1月5日より通常の診療を開始しております。くあなたに寄り添い、あなたとともに、皆様のご期待に添えるよう新たな気持ちで何事にも取り組んでまいりますので、今年も変わらぬご愛顧を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

南鹿児島さくら病院院長 川越一慶

平成26年9月～12月 さくら病院の行事・イベント

9月

- 10日 全体会「医療安全」
- 16日 行事食「敬老 お祝い弁当」
- 25日 フラダンス『桜ヶ丘チェリーズ』(デイケアさくら)
- 26・27日 飯塚病院 TQM活動発表大会参加
- 30日 講習会「メンタルヘルスについて」鹿児島赤十字病院 内科部長 永井慎昌先生

11月

- 12日 園児のお遊戯『ピノキオ保育園』(デイケアさくら)
- 18日 行事食「秋の行楽弁当」
- 19日 全体会「感染対策」
- 29日 歌謡ショーミニコンサート(デイケアさくら)

12月

- 3日 全体会「リハビリテーション科管理職研修経過報告」
- 8日 お達者クラブ「転倒予防教室」尺八演奏 豊田嶺山先生(デイケアさくら)
- 15日 院内忘年会
- 22日 避難訓練
- 24・25日 クリスマス会(デイケアさくら) 行事食「クリスマスメニュー」

10月

- 7日 フラダンス『フラポピー』(デイケアさくら)
- 10日 運動会(デイケアさくら)、行事食「運動会弁当」
- 22日 大正琴『錦翔流』(デイケアさくら)

リハビリテーション科より Information

近日公開!! ホームページリニューアル(更新)のお知らせ!

<http://www.nissyokai.or.jp>

当院ホームページのリハビリテーション科紹介コーナーをリニューアル(更新)予定しています。今回のリニューアルでもっとたくさんの方にリハビリテーション科を知っていただきたいと思っております。近日公開ですので、ぜひご覧になってください。

デイケアさくら
ご利用者様
作品紹介



黒木 三月様

反物を買ってご自分で仕立てられた大島紬です。ご自宅には生地があまっていますので和服をといて洋服に仕立て直したりもされています。



関 孝子様

ご自宅で作られたお洋服です。とつても素敵でお似合いですね！



クリスマス用の写真スタンドをみんなで作りました！

相良さんの笑顔の源



相良 久美子様

フット・スマイル

昨年7月20日で90歳になられた相良久美子さん。5人の子供さんに恵まれ、お孫さんは14人、曾孫さんはなんと11人もいらっしゃるそうです。30人の大家族に囲まれ幸せな日々を送られているご様子。

4年ほど前から「リハビリをした方がいい」という医師の勧めで通所リハビリ（デイケアさくら）をご利用しています。以前は痛みがあり、なかなか上がらなかった両膝も今ではだいぶ調子がいいようです。

そんな相良さんに「幸せ」とは？とお聞きすると——
「息子たちから『母さんはなんも心配せんで俺たちがしっかり面倒をみるからね』と言われることかな」とのことでした。いつまでもお元気で。



ご家族の皆さんと。

患者様のご家族様から
お手紙をいただきました

堂下みどり様（自宅介護をされている娘様）より
いただいたお手紙から抜粋

先日の夜より体調が悪くなった母に、先生をはじめたくさんの方の看護師さん他、介護士さん方より、元気を明るさを取り戻していただき感謝しております。近所に医療最先端技術の病院があり治療できることは、幸せです。

うれしいことに母は今、元気が出てきてお話をできています。いつも冷静でテキパキと指示される主治医の福枝先生には頭が下がります。母の生き様（強さ）から、教えられることが多い今日この頃です。

その気持ちを短歌にしました。

「母危篤 主治医の指示で生き返る

瞬時の判断 見事に的中」

「母うれし 老いて安心、さくらかな

家から最寄り 立派な病院」

心温まるお手紙に心から感謝しております。

日頃の業務では「患者様やご家族がいま何を望んでおられるのか」を考えながら看護することを心がけておりますが、いただいた有難いお言葉にはまだまだ及んでおりません。

医師やリハビリスタッフなど「他スタッフ間との適切な連携の再構築」また、業務の精度を高めるための「業務マニュアルの見直し」を行い、医療と看護の質の向上と同時に患者様やご家族の満足度を上げることが出来るよう現在取り組んでいるところです。

これらのことが再整備出来るまで少々時間はかかりますが、来院される皆様満足されるよう、また沢山の笑顔をいただけることを目標に惜しまず努力してまいります。

看護部長 福田千恵子



ピノキオ保育園の
園児9名が登場しました！

昨年の11月12日（水）、“デイケアさくら”にピノキオ保育園の園児9名が登場！通所のご利用者たちを前に歌や踊りを披露してくださいました。3歳から6歳の幼児達がソーラン節やアンパンマンのマーチを一生懸命に演技。そのかわいらしい姿にご利用者の目じりも終始下がりがちでした。



おばあちゃん、肩をたたくね！

元気いっぱいのもーチング



デイケアコラム

かごんま弁探訪 ～其の壱～

おやつとさ～

「ひしてごし」(＝1日おき)

T.M(デイケアさくら)

鹿児島県外の人間である私にとって“鹿児島弁”との出会いは未知との遭遇の連続。「おやつとさ～(お疲れさま)」「やっせん(だめだ)」といった有名な言葉なら誰しも聞き覚えがあるし意味も分かるでしょうが、高齢者の方々とお話をしていると時として初めて耳にするような鹿児島弁に出くわすことがあります。そのひとつに「ひしてごし」という方言があります。

一例えば、「毎日デイケアは無理やし、ひしてごし来やんせな～」とか、「最近ひしてごし、雨が降りもんど」といった具合に・・・

日(ひ)してごし、つまり“一日ごし”が言葉の由来のようですが、なんとも趣があつて深みのある言葉だなあと思いかたです。

褥瘡じよくそうについて

ご存知ですか？



褥瘡とは

いわゆる「床ずれ」のことです。身体の特定位が持続的に圧迫され続けることにより、組織の壊死が起こった状態。寝たきりの方などに多くみられます。褥瘡には細菌が入りやすく、感染しやすい状態にあります。感染してしまつと発熱、膿などを伴うようになり、全身状態の悪化から生命にかかわる状況に陥ることもあります。

リハビリテーション科の取り組み

リハビリテーション科では、褥瘡対策の一環として「ポジショニング」に力を入れています。

ポジショニングとは

運動機能障害を有する者に、クッションなどを活用して身体各部の相対的な位置関係を設定し、目的に応じた体位を安全で快適に保持すること（日本褥瘡学会による）
ポジショニングの目的は、褥瘡予防以外にも以下のようなものが挙げられます。

- 関節拘縮の予防
- 筋緊張の緩和と調整
- 呼吸の改善
- 姿勢の安定
- 活動の向上

ポジショニングシート例

足は伸ばしすぎず、曲げすぎないようにし、膝裏には空間を作ります。



両腕にはタオルを挟みます。

必要に応じてポジショニング固定を行います。



足部は1つずつクッションをあてます。右足踵は、ベッドから浮かせます。

当院では、担当の医師・看護師・リハビリスタッフが共同して各患者様に最適なポジショニングを考えます。特に関節の変形などにより設定の難しいポジショニングが必要な患者様には「ポジショニングシート」を作成します（左図参照）。これを患者様のベッドサイドに掲示し、担当する全てのスタッフ間で情報の共有を行っています。その他、ベッド上での寝たきり時間を減らすために、食事時間や日中は車椅子などで病棟食堂に誘導し、自発的な活動を行って頂くなど離床活動にも力を入れています。



野田佳孝<理学療法士>▲

褥瘡症例のご紹介

上記のような対策を行い、大きな治癒効果のみられた症例をご紹介します。

平成26年7月 当院入院患者様〔入院時より仙骨部に4cm×5cm、深さ1.5cmの褥瘡あり〕

- 対策方法1.** 微温湯にて十分に洗浄したあと、
- ポピドンヨードシュガー（傷の治りをよくするお薬）
 - リント布（薬を塗って患部にあてる為の布）
 - フィルム保護剤
- にて1日2回処置を行う。さらに排便等、汚染時にもこまめに処置を行う。

- 対策方法2.** ポジショニングを考案し、3時間ごとに体位交換を行う。

- 対策方法3.** アルギニンを含む栄養補助飲料を1日1本服用する。

経過



平成26年7月 入院時
4cm×5cm、深さ1.5cm



平成26年9月3日



平成26年10月21日
1cm×0.5cm、深さ0.5cm
肉芽形成良好

今後も当院では褥瘡対策を強化し、治癒後も再発防止に努めます。また、褥瘡においてはまず予防が第一となります。現在は褥瘡のない患者様にも予防を行っています。



皮膚のケア



末吉実奈<看護師>▲

洗浄

傷とその周りをきれいに保つことが大切です。きれいな水道水で十分に洗浄を行っています。

穴あきポリエチレン袋 + 紙おむつ

傷を保護し、適度な湿気を保つことができます。比較的、傷の浅い患者様に適応となります。



ぬり薬

創部に感染がある場合、創部の治癒を促すものや保護剤など、褥瘡の状態をみながら病状に応じた薬剤を使用しています。



褥瘡治療に栄養管理はとて重要になりますが、褥瘡のステージ（段階）によって必要な栄養素が異なります。

栄養管理

当院では必要に応じて、栄養飲料や栄養ゼリーなどの補助食品を用いて対応しています。

▲宮崎麻実<管理栄養士>

受傷

1.炎症期



褥瘡が発生し壊死組織がある時期

炎症期にはエネルギーが消費されるため、必要エネルギー量は増加します。そのため糖質やたんぱく質を充分補給します。

2.増殖期



炎症もおさまり肉芽が形成される時期

細胞増殖に必要な栄養素が必要になります。細胞増殖促進作用のあるアルギニン、コラーゲン合成に関与するビタミンA・C、たんぱく質合成に必要な亜鉛を積極的に摂取します。

3.成熟期



肉芽が収縮し傷が閉じる直前の状態

皮膚組織の強化に関与するビタミンAやカルシウム、亜鉛を積極的に摂取します。

回復

地域・医療連携室のご案内

当院の地域医療連携室では、他医療機関様からの患者様のご紹介やお問い合わせの窓口としての業務を行っております。また、入院患者様の退院や転院に関するお手伝いもさせていただきます。その他、医療費や介護保険制度など気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

- 受付時間 / 平日8:30~17:30、土曜日8:30~12:30
- 相談費 / 無料
- 窓口担当 / 毛下・川畑

居宅介護支援事業所のご案内

居宅介護支援事業所とは、介護を必要とされる方が自宅で適切にサービスを利用できるように、介護支援専門員(ケアマネージャー)が心身の状況や生活環境、本人やご家族のご希望に沿ってケアプランを作成いたします。また、さまざまな介護サービスの連絡・調整など臨機応変に対応します。まずはお気軽にご相談ください。

- 受付時間 / 平日8:30~17:30、土曜日8:30~12:30
- 相談費 / 無料
- 窓口担当 / 柳田

外来診療表

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	○	○ ^{※1}	○	○ ^{※2}	○ ^{※3}	○ ^{※4}
	午後	○	○ ^{※1}	○	○ ^{※2}	○ ^{※3}	休診
整形外科	午前	○	○	○	○	○	休診
	午後	○	休診	○	休診	○	休診

※1 非常勤医担当 (鹿児島大学病院 循環器・血液・膠原病内科医師) ※2 非常勤医担当 (鹿児島大学病院 呼吸器内科医師) ※3 非常勤医担当 (鹿児島大学病院 血液・膠原病内科医師)
 ※4 鹿児島大学病院より医師が交代で診療致します

診療内容

内科
 整形外科
 消化器外科
 呼吸器内科
 リハビリテーション科

介護保険サービス

通所リハビリテーション
 訪問リハビリテーション
 居宅介護支援事業所

診療時間

- 平日** 9:00 ~ 13:00 [診療受付 8:30 ~ 12:30]
 14:30 ~ 18:00 [診療受付 14:00 ~ 17:30]
- 土曜日** 9:00 ~ 13:00 [診療受付 8:30 ~ 12:30]
- 休診日** 日曜日 / 祝祭日

病床数

医療療養：50床 (個室：4床)
 回復期リハビリテーション：30床 (個室：4床)



〒890-0069 鹿児島県鹿児島市南郡元町 24番15号
 TEL : 099-253-7272 FAX : 099-253-7236
<http://www.nissyokai.or.jp/>



南鹿児島さくら病院